

令和5年度 第1回 福知山市環境審議会 会議録

日時：令和5年8月3日（木） | 3時30分～ | 7時00分

場所：福知山市役所 5階 全議員協議会室

（委員）※敬称略

三木 栄徳	京都府中丹西保健所 技術次長
入海 健一	一般社団法人 福知山医師会 理事
中尾 誠二	福知山公立大学 教授
的場 信敬	龍谷大学 教授
衣川 浩行	福知山市商工会 事務局長
嵯峨根 正和	一般社団法人 長田野工業センター 専務理事
足立 聖忠	一般社団法人 福知山青年会議所 理事長
松原 斎樹	京都府地球温暖化防止活動推進センター センター長
土田 真奈見	福知山環境会議 副代表
平田 浩之	市民公募委員
森田 雅子	市民公募委員

（事務局）

西畑 信寿	産業政策部長
山田 信義	産業政策部次長兼エネルギー・環境戦略課長
足立 訓章	産業政策部エネルギー・環境戦略課 企画係長
岩木 保憲	産業政策部エネルギー・環境戦略課 企画係 主任

（担当課）

伊藤 信夫	市民総務部長
四方 幸生	市民総務部生活環境課長
芦田 竜也	市民総務部生活環境課 施設整備係長
浪江 一平	環境・廃棄物対策係 専門官
辻原 健太郎	環境・廃棄物対策係 主査

（オブザーバー）

京都府総合政策環境部脱炭素社会推進課

◇ 次 第 ◇

1 開会のあいさつ

2 委嘱状の交付

3 会長の選出

4 報告事項（1）

福知山市埋立処分場延命化実施計画中間評価（案）について

4 報告事項（2）

脱炭素先行地域づくりについて

5 協議事項（1）

脱炭素化促進事業における「促進区域」の設定等について

6 閉会

議 事 概 要

○開 会

- 挨拶 福知山市 前川二郎 副市長
委嘱状交付 福知山市 前川二郎 副市長より各委員に委嘱状を交付
会長選出 委員互選により松原 齋樹 委員に決定
(会長指名により職務代理者として中尾 誠二 委員に決定)

○議 事

報告事項(1) 福知山市埋立処分場延命化実施計画中間評価(案)について

1 生活環境課より資料4、資料5、資料6、資料7にて説明

2 委員からの意見

- ・計画内15ページの下から5行目の「とりわけ中小事業者の現状を勘案し、受入停止対策の一部見直しを検討します」という点について、是非推進していただきたい。
- ・ごみ処理方法が煩わしいこと等を理由に事業者の方々が商売をやめるようなことがないようにしてほしい。
- ・産業廃棄物や一般廃棄物の処理について福知山市はどのような方針で進めているのかを市民や事業者の方々に対してもう少しわかりやすくする必要がある。
- ・中間報告としては、6ページの図5から10ページの図の10、残余容量も含めて2倍以上確保されて、また見込もかなり出ている。中間報告としてはかなり努力をされているという評価である。

報告事項(2) 脱炭素先行地域づくりについて

1 エネルギー・環境戦略課より資料8、資料9にて説明

2 委員からの意見

- ・制度の名称が「先行地域づくり」であることから、提案内容が尖っていないと選定されないとと思われるが、あまり尖った部分が見えない。
- ・高齢者の移動の充実もそうだが、大学生が移動しやすいような交通インフラの検討をしようか。

・地域でインパクトのある事業を手掛けたいと考えている大手事業者を探し、協力を仰いで
はどうか。

・この取組みは「福知山市エネルギー・環境基本計画」に基づいた目玉事業でもある。事業
の推進には監視・運営するような運営母体や上位組織が早急に必要である。

・ソーラーシェアリングやEVバス等の移動手段については実現可能性の調査をすること。

・「夜久野地域」ではなく「福知山全体」で先行的な地域を作るという見せ方の方がいいの
ではないか。

協議事項（１）脱炭素化促進事業における「促進区域」の設定等について

１ エネルギー・環境戦略課より資料１０、資料１１、資料１２にて説明

２ 委員からの意見

・脱炭素化促進施設については太陽光発電設備以外も検討してはどうか。

・脱炭素化には、エネルギーの使い方だけではなく、市民意識の転換なども必要である。

・エネルギーを作ること（創エネ）と減らすこと（省エネ）を一緒に考えていく必要がある。

・全国で現状９か所しか設定されていないことについてもう少し分析が必要である。

・次回の審議会までに、それぞれの種類のポテンシャルを示してほしい。

・「先行地域づくり」同様に、促進区域の設定を進める上でも母体作りが必要である。

・目標設定についてはソフト面も含めて多彩にしてはどうか。

・組織体制については実行部隊として福知山市の「SDGs パートナー制度」を活用しては
どうか。

○閉 会

挨拶 産業政策部 部長 西畑 信寿

以上